

離れてもつながる気持ち



オンライン国際交流会(三輪野江小学校4・6年生)
2月16日、三輪野江小学校ではタブレット端末を通して、中国に転校した友達と交流しました。当日はお互いの近況や日本と中国との文化の違いなどについて話し、異文化への理解を深めました。

コロナ禍で影響を受ける飲食店などを応援!



吉川産農産物利用推進啓発看板
吉川産農産物PRやコロナ禍で影響を受ける飲食店応援のため、吉川産農産物販売促進協議会と市で利用店舗向けに看板を制作し、希望店舗に進呈しました。詳細については右記QRコードよりご覧いただけます。

文藝よしかわ第5号発売中!



文藝よしかわ第5号
3月26日、過去最多となる505点の応募の中から選出された作品255点が掲載された文藝よしかわ第5号を刊行しました。市役所、中央公民館、おあしすで購入(1冊500円)ができる他、市内図書館にて閲覧ができます。

かわいらしいデザインに変わりました



なまりんと犬のイラスト入り「注射済票」
市制施行25周年を記念し、狂犬病予防注射後の飼い犬に付ける注射済票のデザインが新しくなりました。また、注射済票は吉川市内と三郷市内の一部動物病院でも受け取り手続きができるようになりました。

My STORY

このコーナーでは、市内で活動するさまざまな方にスポットをあて、紹介します。

美容師×水中写真家として活躍
伊藤 亮平さん(木売在住)

伊藤さんの
ブログは
こちら



海への憧れから世界一の水中写真家へ

埼玉県出身なので小さい頃から海へのあこがれが強く、美容室へ就職後の2012年、社員旅行で訪れたサイパンで初めてダイビングを体験し、海の美しさ感激したことをきっかけにダイビングライセンスを取得しました。また、元々写真を趣味にしていたので、自然に海の中の景色や生物の写真を撮るようになりました。

今回の英国で開催された国際水中写真コンテスト2021ポートレート部門で優勝できたこと以外にも、2018年に千葉県館山沖でザトウクジラに出会ったことがとても印象に残っています。12メートルの巨体は圧巻で、魚とは違う哺乳類の意思疎通ができそうな目がとても印象的でした。またどこかの海で再会したいですね。

今後も吉川を拠点に撮影活動を続けていき、海の素晴らしさや生物の多様性など、何か感じてもらえるような作品を撮っていきたいです。もちろん吉川の「ナマズ」の写真もチャレンジしていきます!



優勝作品のコブダイの写真。作品名は「Guardian Deity」(守護神)



1984年生まれ、埼玉県日高市出身。表参道で15年間の美容室勤務を経て、2018年市内で自身の美容室を開業。本業の傍ら週1回ダイビングするほどの海好き。

